

高南小学校 第 3 学年 「 算数 科 」 シラバス

学年の学習到達目標

- 1 加法及び減法を適切に用いることができるようにするとともに、乗法についての理解を深め、適切に用いることができるようにします。また、除法の意味について理解し、その計算の仕方を考え、用いることができるようにします。
- 2 かさ、重さや時間などの単位や測定について理解できるようにします。
- 3 図形を構成する要素に着目して、基本的な図形について理解できるようにします。
- 4 資料を整理して表やグラフに表したり用いたりすることができるようにし、それらの有用さが分かるようにします。

評価方法

単元ごとの評価規準を設け、

- 単元ごとのテスト
- ドリル学習
- 授業中の意欲・態度
- ノートのとりかた
- 定着学習のまとめプリント
- 家庭学習

などにより総合的に評価します。

おうちの方へ

授業では、児童の思考の援助として、具体物やプリント等を用意して展開します。毎時間の復習は、確かな理解につながります。復習としてプリントやドリル学習などを宿題として出します。児童への声かけなどをお願いします。

3年生で学ぶかけ算やわり算は、2年生で学習した「かけ算九九」が基本です。家庭でもお子様の九九の暗唱にご協力をお願いします。

月	学習すること	学習のねらい
4	たし算とひき算	・(3位数)±(3位数)の計算のしかたを既習事項を活用して計算する。
5	かけ算	・かけ算に関して成り立つ性質を見つけ、計算する。
	かけ算のひっ算	・既習の乗法や計算のきまりを活用して、(2・3位数)×(1位数)の計算のしかたを考えたり、計算のしかたを説明したりしながら、筆算の計算をする。
6	時間と時こく	・時間や時刻を、時計や時計で求めたり、ストップウォッチで短い時間を正確に測定したりして、1分=60秒、1時間=60分、1日=24時間の関係をしる。
7	表とグラフ	・身の回りの事象から、目的をもって資料を集め、それを分類整理して、表やグラフを進んで用いる。
9	長さ	・巻尺を使って、身の回りのものの長さを測ったり、kmやmを単位として長さを表したりする。
	かさ	・l・dなどの普通単位を用いることよさに気づき、かさを測るとともに、かさの加減の計算をする。
10	わり算	・既習の乗法を用いて除法が用いられる場面や意味を学習する。乗法九九を用い、除法の答えを求める
	形	・長方形・正方形・直角三角形の構成要素に着目して分類しその相違点や共通点、及び図形の性質を考えたりするとともに、作図したりすることができる。
11	大きな数	・大きな数も十進位取り記数法で表せることに気づき、千万の位までの数を読んだり、書いたり、数直線上に表したり、大小を比較したりする。
12	あまりのあるわり算	・あまりのある場合もわり算ができることに気づき、わり算の計算やあまりの処理をする。
1	計算のしかたを考えよう。	・既習の範囲を超える乗法の問題に学習したことを使って取り組む
	2けたのかけ算	・(2位数)×(1位数)の計算の考え方を使って、(2位数)×(2位数)の計算を筆算で算する。
2	重さ	・物の重さも、他の量と同様に測定できる量であることを知り、重さの単位「g」、「kg」を使って表す。
	箱の形	・箱の形の面を写し取り、開いた形に並べて、もとの箱の形に作り上げ、特徴や性質を知る。
3	そろばん	・そろばんを使って、簡単な加法や減法の計算をする。
	3年のまとめ	・3年生の学習の復習をする。